

和歌山県PRキャラクター「きいちちゃん」の「わかやまさんぽ」が紹介！

田辺市龍神村は、「紀州の屋根」といわれる「護摩壇山」をはじめ、豊かな森林資源に恵まれています。県内でも有数の林業地域で、良質の木材が産出されています。約千三百年前に発見され、弘法大師が開いたといわれる龍神温泉は有名。江戸時代に紀州徳川家藩主が湯治を行うために建てられた老舗旅館も残され、風情ある町並みを散策できます。

また、「日本三美人の湯」としても知られ、お肌がつるつる、しっとりすると人気の温泉地です。

緑深い秘湯と森林浴で心も体もリフレッシュしてみませんか。



温泉に入って、ぶらり散策。ゆっくり楽しんでね！



龍神温泉元湯

源泉掛け流しの公衆浴場。泉質はナトリウム炭酸水素塩泉(重曹泉)。肌あたりも良い軟らかな湯で癒されます。



護摩壇山

雄大な原生林が広がる護摩壇山は、新緑がまぶしい季節を迎えています。山頂近くにある「ごまさんスカイタワー」では、紀州の屋根であることを実感できる山々の絶景が広がります。

南斜面に整備された「護摩壇山森林公園ワイルドライフ」は、野鳥観察など自然をたっぷり満喫できます。

お問い合わせは
公益社団法人 龍神観光協会
☎ 0739-78-2222



龍神村のええもん



地元の紀州杉を使用したG.WORKSの逸品家具やかわいい木工品も人気



ボリュームある龍神しいたけバーガー



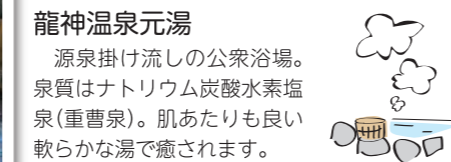
龍神観光協会の寒川若菜さん

龍神村は、芸術家や作家の方などが多く住み、ものづくりに関わる人々との交流が楽しい村です。藍染、彫刻、家具などさまざまなアートが創作されています。道の駅などでも購入でき、体験プログラムも多数あります。また、こだわりのパン屋さんや人気のカフェなども点在しているので、休日のドライブにおすすめです。

和歌山県PRキャラクター「きいちちゃん」の「わかやまさんぽ」が紹介！

地域のすばらしい自然や歴史文化、優れた産品などを「きいちちゃん」が紹介！

今回は 田辺市龍神村



「和歌山県ごみの散乱防止に関する条例」が制定されました。

和歌山県では、廃棄物の適正な処分、再利用による減量化を推し進めていますが、依然として一部が不法投棄などにより適正に処理されていないのが現状です。また、近年海洋プラスチックごみ問題がクローズアップされており、不法投棄されたごみは最終的に海洋へと拡散し、これらと密接に関連しています。

そのため、県土全体の広域的な環境の保全、また将来にわたり県民にとって健康で文化的な生活を構築していくために標記の条例を制定しました。

この条例の特色として、環境監視員がパトロールなどによりごみをみだりに捨てる行為を発見した場合、現場で回収命令を発出し、それに従わなかった場合はその場で過料徴収を行えることです。また、ごみを散乱させない土壌作りのため、県民に対する教育啓発活動に重点的に取り組みます。

条例自体は、4月1日から施行されていますが、罰則規定などは半年間の周知期間を設け、10月1日から全面施行されます。

お問い合わせは 県庁廃棄物指導室 ☎073-441-2681

ごみの散乱行為の取り締まりフロー

取り締まる対象は、県内全域

投棄の禁止

何人も、みだりにごみを捨ててはならない。

県民に限らず旅行者など一時滞在者も含む

廃プラスチック類、ペットボトル、空き缶、たばこの吸い殻など

違法なごみ捨て行為

回収命令

命令に従わない場合、5万円以下の過料

人権連載 心の気づき

男女共同参画社会の実現に向けて

「男女共同参画社会」とは、男女が互いにその人権を尊重しつつ、役割も責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮することができる社会のことです。

私たちがいきいきと暮らし、男女が対等なパートナーとして活躍できる環境を作っていくためには、国や地方公共団体だけでなく、県民の皆さん一人ひとりの取組が必要になります。

毎年、6月23日～6月29日は「男女共同参画週間」です。

この機会に男女共同参画の視点から、私たちの生活を見直し、家族・パートナー・友人同士で、それぞれの考えを話してみてください。

そうすれば、男性も女性も一人ひとりが多様な生き方を選択できる男女共同参画社会が実現するのではないのでしょうか。

皆さんは、「男女共同参画社会」という言葉をご存知でしょうか。

県庁青少年・男女共同参画課 ☎073-441-2510